

第 3 学年 創る科学習指導案

3年1組 指導者 今津圭佑

単 元 何と比べるとよいのかな

1 本単元で子供が創出と受容、転移を行う価値

比較する力

2 本単元について

比較する力には、共通点や相違点を見出すことができるというよさがあり、比較対象を変えると見出される共通点や相違点も変わる。そのため、子供たちが目的を意識して比較対象を自ら選ぶことができるようにしたい。例えば、理科「植物の体のつくり」の学習であれば、植物の体は根、茎及び葉からできているという共通点を見出すために、ホウセンカの比較対象としてヒマワリを選ぶことができるような姿である。このように、目的を意識して比較対象を自ら選ぶことは、今後の学習を促進していくことにつながると考える。

子供たちは、比較する力を各教科等の学習や日常生活において発揮しているが、比較対象を自ら選んだ経験は少ない。そこで、本単元では、比較対象を自ら選び、共通点や相違点を見出す学習に取り組む。指導にあたっては、比較対象を自ら選ぶことで分かったことについて言語化することを大切にしたい。そうすることで、比較対象を自ら選び共通点や相違点を見出す経験を重ね、比較することのよさを自覚していくであろう。このことは、比較する力を自覚的に働かせ、目的を意識して比較対象を自ら選ぶことにつながるであろう。

そこで、以下のような支援を具体化し、本単元でめざす子供の姿の実現を図る。

- 比較対象を自ら選ぶよう促す。そうすることで、共通点や相違点のありそうな対象を選ぶことができるようにする。【創】
- 比較対象を自ら選ぶことで分かったことについて問う。そうすることで、比較対象を変えると見出される共通点や相違点も変わることに気付くことができるようにする。【受】
- 比較対象を自ら選ぶことを生かすことができる学習について考えるよう促す。そうすることで、各教科等の学習において、比較対象を自ら選ぶことができるようにする。【転】

3 主としてねらう各教科等への転移

学年	教科・領域	単元
第3学年	理科	追究！電気の性質
第3学年	図画工作科	身近な自然の形・色

理科「追究！電気の性質」の学習では、身近な物について電気を通す物と通さない物に分ける活動を行う。その際、教師が電気を通す物を1つ提示すれば、比較対象を自ら探して比較することで「金属は電気を通す」ことを見出す姿を期待したい。

図画工作科「身近な自然の形・色」の学習では、石や葉などの身近な自然の材料を形や色などの造形的な視点で捉えていく。その際、自然の材料を選び自ら比較することで、その材料の形や色などの特徴を見出し、見方や感じ方を広げる姿を期待したい。

4 指導計画（全5時間）


第1次 比較対象を自ら選ぶことで共通点や相違点を見付ける（3時間）【本時2／3】

第2次 比較対象を自ら選ぶことを生かすことができる学習について話し合う（2時間）

5 本時案 【令和4年10月22日 9:20~10:05 3年1組教室】

(1) ねらい 比較対象について話し合う活動をとおして、比較対象を変えると見出される共通点や相違点も変わること気付くことができるようにする。

(2) 学習過程 ※一重下線は創出、二重下線は受容、破線は転移に対応する子供の意識

学習活動・学習内容	子供の意識	○教師の支援
<p>1 比較対象について話し合う。 (30分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共通点や相違点のありそうな対象を選ぶこと ・共通点や相違点を見出すこと 	<p>Aライオンは、百獣の王と言われるだけあってとても強いよ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライオンについて、もっと詳しく説明するためには、どうすればよいのかな。 ・比較する力を使うとよいと思うよ。 <p>B何と比べると詳しく説明できるのかな。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>何と比べるとよいのかな。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・同じ強そうな肉食動物だったら、トラやチーターと比べてはどうか。 ・同じ生き物だったら、ウサギやカメと比べることもできそうだね。 <p>Bまずはライオンをチーターと比べてみてはどうか。似ているからね。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・走る速さは、チーターの方が速いよ。 ・ツメやキバは、ライオンの方が大きいね。 <p>B <u>ライオンをチーターと比べると、走るのは少し速くて、身体やツメ、キバが大きいことが分かったね。</u></p> <p>A次は他のものと比べてみよう。ライオンとウサギではどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どちらも草原を走り回るよ。 ・ライオンは肉食で、ウサギは草食だよ。 ・ライオンは、ウサギよりも鳴き声が大きくて怖いイメージがあるよ。 ・ライオンをウサギと比べると、肉食で怖いという新しい特徴が分かったね。 <p>Bでも、ウサギよりもチーターの方が比べやすかったよ。似ているものがよいのだね。</p>	<p>○「ライオン」について、比較対象を自ら選ぶよう促す。そうすることで、共通点や相違点のありそうな対象を選ぶことができるようにする。 【創】</p> <p>○比較して分かったことを問う。そうすることで、比較対象との共通点や相違点を見出すことができるようにする。 【創】</p>
<p>2 話し合ったことを振り返る。 (15分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・比較対象を自ら選ぶことのよさ 	<p>Aライオンをいろいろなものと比べたよ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: flex; align-items: center;"> <p style="margin-right: 10px;">いろいろなものと比べてみて、どのようなことが分かったかな。</p>  </div> <ul style="list-style-type: none"> ・違うところや同じところがたくさん見付かってライオンについて詳しく分かったよ。 <p>B似ているもの同士を比べると、違うところを見付けやすかったよ。</p> <p>A <u>いろいろなものと比べてみると、比べるものによって、違うところや同じところが変わることが分かったね。</u></p>	<p>○振り返る際は比較対象を自ら選ぶことで分かったことについて問う。そうすることで、比較対象を変えると見出される共通点や相違点も変わること気付くことができるようにする。 【受】</p>